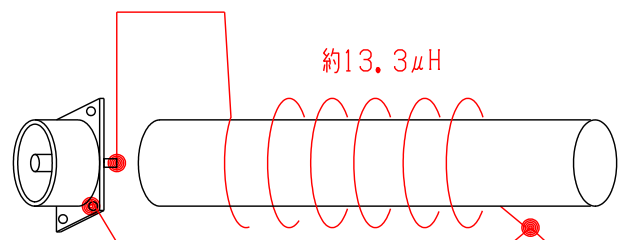
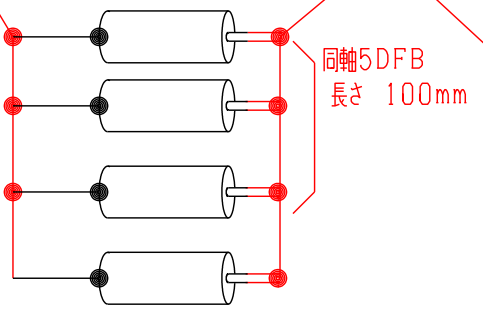


各定数は目的周波数によって調整が必要です。

同軸容量、コンデンサ、スイッチなどは有り合わせて作りましたのでこんな形になってしまいました。



線の種類	長さ	容量
5C2V	100mm	7.2pF
5D2V	100mm	100pF
5DFB	100mm	9pF



同軸5DFB 長さ 120mm  
同軸をカットして全体で37pFにする。  
(ANTエレメントを接続しないで  
共振周波数を7.195MHzに合わせる)

約20mのエレメント

7MHz/3. 7MHz切り換えスイッチ  
スナップスイッチ

3. 70MHz/3. 75MHz切り換えスナップスイッチ

$(3300\text{pF}/4) \times 2 = 1650\text{pF}/1000\text{V}$

$3300\text{pF}/3 = 1100\text{pF}/750\text{V}$

$3300\text{pF}/3 = 1100\text{pF}/750\text{V}$

必要に応じてラジアルを設置してください。

私の場合はベランダに  
20mぐらいの1.25φのKIV  
線を配置していますが外しても  
VSWRは変わりません。

径20mmで13回スペース巻き  
必要に応じて間隔調整する。

周波数 VSWR

周波数 CW用に合わせた	VSWR
7.00MHz	1.3
7.02MHz	1.2
7.08MHz	1.5

周波数	VSWR
3.67MHz	1.5
3.70MHz	1.3
3.73MHz	1.5

周波数	VSWR
3.71MHz	1.5
3.76MHz	1.2
3.79MHz	1.5

ベランダのスペースの状況から端はトグロ状態です。